

きらめく人と自然 あったか小野町

小野町は阿武隈山系の中部、田村郡の南部に位置し四方を標高700メートルを超える山々に囲まれています。

町の中央を太平洋に注ぐ右支夏井川が爽やかに流れ、これにそって平坦地を形成しています。

標高は市街地で400メートル。まわりを阿武隈高原中部県立自然公園に囲まれています。田村北部の高柴山にはヤマツツジ3万株の群生。東部の矢大臣山にはアズマギクが群生し多くの観光客を集めており、これらを含め町内の3か所が「福島緑の百景」に選定されるなど自然環境に恵まれています。



人口/10,316人 世帯数/3,750世帯(※平成30年8月1日現在)
東経/北緯37度17分2秒 東経140度37分47秒(日本測地系)

小野町へのアクセス

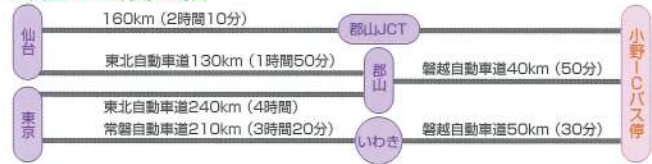
JRご利用の場合



車ご利用の場合



高速バスご利用の場合



〒963-3492 福島県田村郡小野町大字小野新町字館廻92
電話 0247-72-2111(代) FAX 0247-72-3121(代)
E-mail : info@town.ono.fukushima.jp
URL : http://www.town.ono.fukushima.jp

小野町観光協会 電話 0247-72-6938 FAX 0247-71-1037
E-mail : sangyoushinkouka@town.ono.fukushima.jp
URL : https://onokankou.jimdo.com



◆夏井千本桜

私たちの住む美しい里に、ふるさとの和合をどの願いを込めて桜を植樹したい。地区有志が集まって、夏井川兩岸5kmにわたってソメイヨシノの若木1,000本を植樹したのが、今日の夏井千本桜です。町を流れる夏井川は、あぶくま高原中央部に源を発し、太平洋へと注ぎ込む67.1kmの2級河川で、昭和50年の河川改修工事完成を記念して植樹が行われました。毎年4月中旬頃が花の見頃です。



夏井川に幻想的に浮かび上がる夏井千本桜
ライトアップ時期/桜の開花期間中 午後6時～午後9時



見どころ

四季折々の美しい風景。
歴史と文化が交錯する街。

◆高柴山

高柴山は5月下旬になると、約3万株のヤマツツジが咲き競う名スポット。浮金口の登山道は、緑豊かな林間を歩いて約30分ほどで頂上にたどり着けるので森林浴やトレッキングにも最適です。(県立自然公園・標高884m)



◆矢大臣山

田村市・いわき市にもまたがってそびえる標高964mの山。太平洋まで一望できる眺めは絶景です。春にはツツジなどが咲き、秋には紅葉も楽しめます。(県立自然公園・標高964m)



◆リカちゃんキャッスル

「リカちゃん人形」誕生25周年を記念して開設された、日本で唯一のオープンファクトリー。初代のリカちゃんから現代のリカちゃんまで展示されているミュージアムや、製造ラインを上から眺めることのできる見学ゾーンなどがあります。施設の目玉は、なりきりドレスレンタル! リカちゃん気分でご覧をめぐることができます。



[問]0247(72)6364



◆東堂山

史跡名勝天然記念物に指定されている杉並木の表参道を抜けると、巨大な自然石の上に建つ東堂山鐘楼にたどり着きます。近世木造建築の粋を集めた小野町のシンボリック的存在。東堂山満福寺の境内奥に並ぶ羅漢像。昭和60年から奉安が始まり、現在470体以上の個性あふれる羅漢を見ることができます。



◆丘灯至夫記念館

小野町出身の作家で「高校三年生」や「みなしごハッチ」など数々のヒット曲を生み出した丘灯至夫の記念館。創作に愛用していた机や直筆の歌詩、作品などを見ることができます。
[問]0247(72)2120



◆こまち桜回廊

小野町の中心を流れる右支夏井川沿いに、約2kmにわたり約180本の桜並木が続いています。平成21年に「こまち桜回廊」と愛称がつけられ、町民に親しまれています。



おのまち おのまち銘木ガイド 見聞録





1 諏訪神社の翁スギ
国指定天然記念物
 推定樹齢1100~1200年。諏訪神社の参道をはさんで立っている夫婦スギで、社殿に向かって右は翁スギ、左が姫スギといわれ、どちらも樹勢は旺盛です。翁スギの樹高は48.5m、幹周9.2m。姫スギの樹高は47.8m、幹周9.5m。両方の根元の間隔はわずか1m程度でこれほどの巨木が二本まっすぐにそびえ立ち均等な成長を遂げている例は非常にまれで、間近に見上げると壮観で威厳を感じます。

2 東堂山の杉並木

町指定天然記念物
 東堂山の参拝道は、江戸時代から植えられたという見事な杉並木が続いています。昭和58年には「東堂山のスギ林」が福島県緑の文化財にも指定されており、歴史と自然が一体となった貴重な遺産です。



3 菅布禰神社の夫婦杉

町指定天然記念物
 菅布禰神社の御神木として神社本殿前に植えられたものです。どちらも傷もなくツヤがあり美しい姿を保持しています。推定樹齢は400年。毎年9月に行われる菅布禰神社祭礼には、浮金小獅子舞(福島県指定重要無形文化財)が奉納されます。



4 諏訪神社のケヤキ(上羽出庭)

町指定天然記念物
 傾斜面に生育しており、根元はよく保全されケヤキの自然の樹形を保持しています。推定樹齢は250~300年。



5 三又の桜(飯豊)

町指定天然記念物
 樹種はシダレザクラ。シダレザクラはエドヒガンの変種で枝が柳のように緩く垂れているのが特徴。樹齢はほかの種類と比べて長く、各地に巨木・古木が生育しています。花の色は濃い紅色で、満開時には周囲がほんのり紅色に染まります。目通り3.24m、樹高25.0m。樹齢推定180年。

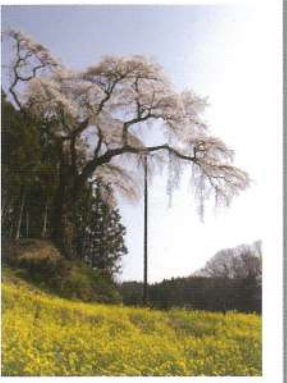


**おのまち
おのまち銘木ガイド
見聞録**

いにしえ
**古より年輪を重ねた銘木たち。
 その存在感は必見です。**



6 お談様の桜(皮籠石)
町指定天然記念物
 エドヒガンの枝の垂れない品種。地元では、往生院極楽寺の敷地を守る四方神のひとつ「お談様」の祠の参道にある桜であることから「お談様の桜」と呼ばれ、古くから親しまれています。目通り6.0m、樹高18.31m。樹齢推定400年。



銘木後継樹
 小野運動公園内において、銘木の後継樹を育てています。
後継樹
 菅布禰神社の夫婦杉、諏訪神社のケヤキ、種まき桜、谷地の桜、羽生の桜、無量寺のしだれ桜、観音桜、高山しだれ桜。



7 種まき桜(吉野辺)

町指定天然記念物
 エドヒガンの枝の垂れない品種で、母種も「種まきザクラ」と呼ばれて各地に点在しています。花期はソメイヨシノより少し早く、やや小ぶりですが白味があった花の色が清らかな美しさを醸し出します。目通り4.4m、樹高13.5m。樹齢推定400年。



8 谷地の桜(浮金)

町指定天然記念物
 エドヒガンの枝の垂れない品種で、母種は「種まきザクラ」と呼ばれて各地に点在しています。花期はソメイヨシノよりやや早く、花の形が少し小さいながらも紅色がかった美しい色合いで人々を魅了します。目通り4.6m、樹高13.98m。樹齢推定450年。



9 羽生の桜(飯豊)

町指定天然記念物
 エドヒガンの枝の垂れない品種で、母種は「種まきザクラ」と呼ばれて各地に点在しています。花期はソメイヨシノより少し早く、やや小さめで白っぽい花の可憐な美しさを楽しむことができます。目通り3.75m、樹高8.8m。樹齢推定400年。



10 無量寺のしだれ桜(小野赤沼)

町指定天然記念物
 無量寺の桜は枝垂れ型(ベニシダレ)のエドヒガンで、阿武隈山地の主に高地に見られる品種です。幹は傾きながら東側と北側に枝を伸ばし、阿弥陀堂とよく調和しています。春には豊富な花を付けます。根周り約2.67m、樹高約6.37m。樹齢推定400年。



11 夏井千本桜(夏井)

「夏井東部の一角を桜の花咲く水辺に」という計画を立案、地元からの協賛を受け、昭和50年4月両岸5kmにわたり千本の桜を移植、現在に至っています。ソメイヨシノ、他にシダレ桜。樹齢約40年。

